

令和6年度経営に関する課題抽出調査票

河辺雄和商工会

事業所名		回答者 役職・氏名	
従業員数 (代表者除く)	従業員_____人(うち、家族従業員_____人・パートアルバイト_____人) 法人の場合:役員_____人 ※家族従業員には専従者を含む		
E-mail ある・ない	アドレス _____@_____ 確認する期間: 毎日確認 ・ 2~3日 ・ 週一回程度 ・ ほとんどしない ※ お答えいただきました E-mail に各種「経営情報」を送信することがあります。		

Q1. 事業経営で今一番困っている事は何ですか？(上位3つ選択)

- | | | |
|----------------|---------------|--------------|
| ① 需要の停滞 | ② 電力等燃料費の増加 | ③ 人手(労働力)不足 |
| ④ 顧客ニーズの変化 | ⑤ 後継者問題(事業承継) | ⑥ 賃上げ(人件費増加) |
| ⑦ 人材育成 | ⑧ 原材料の価格高騰 | ⑨ 部品・材料の調達難 |
| ⑩ 取引条件の悪化 | ⑪ 資金調達(資金繰り) | ⑫ 設備・店舗の老朽化 |
| ⑬ 新商品・新サービスの開発 | ⑭ インボイス等の税務対応 | |
| ⑮ その他 (| |) |

A 1	1位	
	2位	
	3位	

Q2. 物価高騰や人手不足が進むなかで、経営環境も変化してきています。このような中で、事業を継続するために取組んでいる・取り組んでみたい事についてお聞かせください。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① インターネット販売・通信販売 | ② 生産性向上・業務効率化 |
| ③ 既存商品・サービスの改良や改善 | ④ 新商品・サービスの開発 |
| ⑤ 省力(自動化)設備の導入 | ⑥ 省エネ設備の導入 |
| ⑦ キャッシュレス決済の導入 | ⑧ 事業承継・M&A |
| ⑨ 情報発信・広告宣伝強化 | ⑩ I Tの利活用 |
| ⑪ 新事業・新分野進出(第二創業) | ⑫ 他業種との連携(農商工連携等) |
| ⑬ 地域貢献、社会貢献 | |
| ⑭ その他 (|) |

A 2	
-----	--

Q3. 当会に最も力を入れて取り組んで欲しい事業についてお聞かせください。(複数回答可)

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| ① 融資・資金調達相談 | ② 記帳・決算等の税務支援 | ③ 補助金申請支援 |
| ④ 販路拡大支援 | ⑤ 新商品・サービス開発支援 | ⑥ 生産性向上・業務効率化 |
| ⑦ 情報化(I T)支援 | ⑧ 事業再構築(新分野進出等) | ⑨ 事業承継支援 |
| ⑩ 経営革新計画策定支援 | ⑪ 農商工連携・6次産業化支援 | ⑫ 経営計画作成支援 |
| ⑬ 雇用対策・人材育成支援 | ⑭ 労働保険(労災・雇用保険) | ⑮ 共済・保険事業 |
| ⑯ リスク管理(BCP作成)支援 | ⑰ 会員交流事業 | ⑱ 行政への意見活動 |
| ⑲ その他 (| |) |

A 3	
-----	--

裏面へ続きます……

Q4. 当会の支援サービスには、以下のようなものがありますが、各種支援サービスの利用についてお答えください。

事業・サービス	内 容	【〇印を1つ】		
		利用したことがある	利用してみたい (興味がある)	今後利用しない
個別相談 ・講習会	税務・金融・経営相談など			
マル経融資	無担保・無保証・低利率の融資制度			
記帳代行サービス	記帳機械化システムの利用(有料)			
専門家派遣	店舗づくりや人材育成など、課題に応じた専門家を派遣(無料)			
補助金申請支援	各種補助金の申請・実施支援			
事業承継支援	親族、従業員、第三者への承継支援			
BCP 作成支援	災害時などに事業を早期復旧するための計画作成を支援			
無料ホームページ作成	自社ホームページを作成(無料)			
各種共済	貯蓄・火災・自動車共済、小規模共済・中退共 等			
会員親睦事業	視察研修・ゴルフ大会・新春のつどい等の開催			
事業所プロモーション支援	チラシ同封サービス・広告掲載サービス(有料)			
労働保険事務委託	労災・雇用保険の事務手続き(有料)			
貸会議室 ・備品の利用	商工会館の会議室等の貸出(低料金)			
青年部・女性部活動	地域内の異業種交流、仲間づくり	参加したい	興味がある	興味がない
商工会報	年3回発行、各種情報発信	いつも見ている	時々見ている	見ていない

Q5. 商工会にご要望及び行政への提言事項等がありましたらお聞かせください。

(自由回答)

【ご協力ありがとうございました】>>FAX:018-882-3774 Mail:kawabeyuwa@skr-akita.or.jp